麻しん(はしか)患者の発生について(第2報)

平成31年1月10日(木)に当県が「麻しん(はしか)患者の発生について」で公表した患者と同じ研修会に参加等していた健康観察中の方のうち7名が、検査の結果、麻しん陽性と判明しました。

同研修会の参加者及び、把握している接触者については、健康観察を実施しており、症状が出現した場合は事前に医療機関に連絡し指示に従い受診するよう周知しています。

本公表は、今後、二次感染、三次感染の可能性もあることから、広く注意喚起を行うものです。

【県民の皆様へ】

現在、県内で麻しん(はしか)患者が増加しています。県民の皆様には以下のことを確認していただきますようお願いいたします。

麻しん(はしか)を疑うような症状(高熱・発疹・咳・鼻水・目の充血等)が現れた場合は、 必ず事前に医療機関へ連絡し、麻しん(はしか)の疑いがある事を伝えてください。受診の際は 公共交通機関の利用を控えて医療機関の指示に従って受診をしてください。

また、麻しん(はしか)は感染力が強く、空気感染するため、手洗い、マスクのみでは予防できません。ワクチン接種が最も効果的な予防法ですので以下の予防接種歴等を確認してください。

〈確認事項〉

- ① 2回の麻しんワクチンの予防接種を受けている。
- ② 過去に麻しんにかかったことが明らかである。
- ③ 既に発症予防に十分な麻しん抗体価を保有している。

※①から③のいずれにも当てはまらない方は、かかりつけ医療機関に相談のうえ、麻しんワクチンの接種を検討してください。

∧ □	보다 [기 그 시시니 바다 그). H + ~ lm	(本件に関与する届出数累計1	~ / /
/_N m		72 H - // / / / H - H - H		/ \ \ \ \ \ \
´→ IHI		. /: HE /H // ///// //		

	性別	年代	居住地	予防接種歴	発生届日	検査結果判明日
患者D	男性	10 歳代	津市	なし	1月9日	1月10日
患者E	男性	10 歳代	津市	なし	1月10日	1月10日
患者F	男性	20 歳代	津市	なし	1月10日	1月10日
患者G	男性	10 歳代	桑名市	なし	1月10日	1月10日
患者H	男性	10 歳代	伊賀市	なし	1月11日	1月11日
患者 I	女性	10 歳代	尾鷲市	なし	1月11日	1月11日
患者 J	男性	10 歳代	尾鷲市	1回	1月11日	1月11日

【参考】麻しん発生状況:届出数(四日市市保健所分を含む)

年	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
三重県	2	7	2	1	5	1	0	6	22	3	10*1
全国	732	447	439	283	229	462	35	165	189	282**2	

※1:2019年1月11日(本件含む)現在 ※2:2018年12月30日時点